

第 40 回日本川崎病学会学術集会の開催方法に関するお知らせとお願い

新型コロナウイルス（COVID-19）感染症の流行の長期化、第 2 波の懸念が強まる中で、会員の先生におかれましては、診療・リスク管理等でご多忙のことと拝察致します。

第 40 回日本川崎病学会学術集会は 2020 年 10 月 30～31 日（金、土）に三重県津市での開催を予定しておりました。しかし、感染の収束の見込みが立たない状況の中で、例年と同様に全国の川崎病診療に関わる医療者が一堂に会することは、参加者と診療現場、患者への医学的リスクを伴うと考えます。一方、川崎病の最新情報の共有と学術推進、若手医師・研究者の人材育成などは、本学会の継続した責務であります。

以上から、今回は会場開催を行わず、予定日の 2020 年 10 月 30～31 日（金、土）に完全な**オンライン学術集会の開催**を、運営委員会で決定致しました。オンライン学会ではありますが、種々の領域で経験が蓄積されてきており、一般演題（口演、ポスター）なども含めて、双方向性議論と会のテーマでもあります国際性を旨とした学術集会の実現を目指しています。川崎病に関わる医療者・研究者のバーチャルながらも密な交流ができればと思います。また、日頃は病院業務、遠距離、子育て等で参加できなかった先生方もご参集頂き、諸学会の中止・延期の中、若手の先生の発表の機会になればと考えます。

この開催形式は当学会では初めてであり不行き届きの点があるかと存じますが、最善の準備を行うよう努力して参りますので、皆様のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

完全オンライン学会の開催の概要

- 演題締め切りは、予定通り7月22日です。締め切り厳守でお願い致します。
- 参加登録は全てオンライン事前参加登録でお願いします。
- 紙の抄録集発送を予定しています。
- Zoom使用、ご発表、ご参加に際して、マニュアル、ルールの掲示、Tutorialを予定しています。各々の口演セッション、ポスターセッション毎のURLをオンラインプログラムに掲載し、URLのクリック(ID、パスワードを使用)にて参加者に入室頂きます。
- 一般演題、要望演題、特別演題(シンポ、共催セッション等)、ケースカンファレンスは、Zoomを用いてライブで発表され、討論者、質問・投票等の機能でその場で議論を頂きます。
- ポスターは、十分な症例・研究の議論の為に、ポスターと音声付き動画録画を期間中などに予め掲示します。ポスターセッションの時間に、Zoom meeting機能を用いて、参加者はご興味のあるセッションにお入り頂き、その場で質疑を頂きます。
- 海外の招請講演者には、Zoomを用いてライブでご発表頂き、その場で質疑も頂けます。COVID-19の海外の状況の企画に関しても、検討しております。
- オンライン懇親会も現在企画しております。
- 発表内容の会期後一定期間のon demand配信については、演者の承認のある場合に検討しています。
- 本会の発表資料(動画、ポスター)に関しては、ダウンロード防止システムの使用に加えて、写真・動画撮影の禁止の掲示を通常の学会と同様行います。
- 今後の会の運営、日程に関しては、適宜、メール、ホームページ、Facebook、Twitterでお知らせ致します。
- 上記記載内容は、状況が移り変わることを考慮して、適宜変更の可能性があることをご了承ください。変更についてはHPで随時ご案内申し上げます。

2020年7月7日

第40回日本川崎病学会・学術集会

会頭 三谷 義英

(三重大学医学部附属病院周産母子センター 病院教授

三重大学先天性心疾患・川崎病センター センター長)